



広報

ななほ

市民の友

第770号毎月1回発行

2015年(平成27年)

3月

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2015(平成27)年1月末現在	
総人口	323,200 (2,906)
男	156,546 (1,651)
女	166,654 (1,255)
世帯数	144,405 (1,757)

発行：那覇市
 編集：秘書広報課
 〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
 ☎(代表)867-0111
 印刷：有限会社サン印刷

被災地から学ぶもの

さまざまな視点で考える災害への備え

阪神・淡路大震災は、今年で20年、そして東日本大震災は4年が経過しようとしています。甚大な被害をもたらした大災害を教訓に、さまざまな対策や計画が検討・作成され、これからも継続して取り組まなければなりません。

そんな中、過去の災害から高齢者や障がい者など、ハンディキャップがある人への「特別な配慮」や、さらに生活者である女性の視点として、妊産婦や子どもへの支援の必要性が指摘されています。

今回は、市における支援が必要な方への防災対策について、進行中の取り組みを紹介します。

「福祉避難所」協定

「福祉避難所」とは、大規模災害発生時において避難生活が長期化すると判断された場合に、一般の収容避難所(1次避難所)では生活に支障をきたす「災害弱者」へ介助や医療など専門的なケアを提供し、避難生活の中でも安心して過ごせるようにする『2次的避難所』のことです。

市では、災害弱者支援の一環として先月、市内で福祉施設を運営する14法人と「福祉避難所協定」を締結しました。この協定により、大規模災害発生時には

要介護状態の高齢者や環境の劇的な変化に対応できない障がいのある人などへ支援を行います。



締結した法人は「災害発生時には、地域と協力しながら被害を最小限に食い止めるように頑張りたい」とあいさつしました。



▲防災対策検討女性チームが提言する新都心に整備された災害用トイレのための汚水マンホール(便座やテントなどの上物は近くの施設で保管)

▼「福祉避難所」協定締結式



避難支援希望者名簿作成にご協力を!

市では、「避難支援希望者名簿」を作成しています。この名簿は、災害時に自力で避難するのが困難な高齢者や障がいのある方などが、地域の支援団体等による普段からの見守りや、災害時における避難支援を希望する場合に登録する名簿です。災害はいつ起こるか分かりません! 希望される方は、ぜひ早めの申請をお願いします。

【対象】

市内在住で下記のいずれかの条件に該当する方で、地域の支援団体への情報提供に同意できる方。

- 高齢者 ●障がいのある方 ●その他支援が必要と市長が認める方

【名簿の活用】

名簿は地域の支援団体に提供され、次の活動に利用されます。

- 災害時の安否確認や避難支援 ●平常時の状況把握や支援者の確保
- 市消防局による緊急時の情報活用

【地域の支援団体】

地域の支援団体とは、自主防災組織や民生委員児童委員連合会などの団体で、個人情報の保管体制が整備されている市長が認める団体です。

【申請方法】

受付窓口へ備え付けの「申請書」に必要事項を記入し、申請ください。

受付窓口

■那覇市役所(泉崎1-1-1)			
福祉政策課	☎ 862-9002	FAX 862-0383	
市民防災室	☎ 861-1102	FAX 862-0614	
チャージンじゅう課	☎ 862-9010	FAX 862-9648	
障がい福祉課	☎ 862-3275	FAX 862-0621	
■那覇市保健所			
健康増進課	☎ 853-7961	FAX 853-7965	
地域保健課	☎ 853-7962	FAX 853-7965	
または、最寄りの「地域包括支援センター」まで			

福祉避難所の位置づけ



防災対策検討女性チーム設置

国は、平成23年12月に見直した「防災基本計画」などで、避難所の運営や仮設住宅のコミュニティ運営に女性の参加を推進し、女性をはじめとする生活者の意見を反映できるように配慮するという内容を盛り込みました。市でも、女性の視点を取り入れた防災対策を促進する目的で、女性職員で組織する「防災対策検討女性チーム」を昨年5月に設置。1月には、検討でまとめ上げた「3つの提言」を市の防災対策推進会議へ報告しました。さらに城間市長へも直接、提言内容の説明と意見交換を行いました。

説明を受けた城間市長は「女性的な視点や細やかな心遣いでいろんな意見を出してもらいました。この提言が市の地域防災計画に活かされることで、きっと様々な立場の人たちの支援につながるでしょう」と話しました。



▲城間市長へ直接提言内容を説明する防災対策検討女性チーム

女性チームによる提言

- 1 「避難所運営マニュアル」の整備
 現行の市地域防災計画にある担当名・役割名だけでなく、より具体的な「避難所運営マニュアル」の整備。また、各避難所地域の特性を活かせるように市民と協働で作成すること。
- 2 災害用マンホールトイレの設置
 災害弱者が利用することも考えた緊急用トイレを避難所に設置する。現在は10基障がい者用(基含む)のマンホールトイレが新都心地区に整備されています。(テントと便座等の上物は緑化センターと上下水道局にて保管)
- 3 避難者カード、避難者名簿の様式見直し
 災害時に避難者が記入する「避難者カード」、そのカードを元に作成する「避難者名簿」の様式を、もっと避難者の情報が分かり、情報開示意思の可否が分かるように見直す。



主な紙面

- 1 ニュースダイジェスト
- 2 平成27年度 施政方針
- 3 未吉の森は自然がいっぱい/その他
- 4 情報バック
- 5 被災地から学ぶもの
- 6 ヘルストリビューン
- 7 ほけんインフォメーション
- 8 津波浸水想定マップ(那覇空港・具志) / 松山公園連携施設愛称募集 / 環境トピック
- 9 協働さん/博物館トピックス / うちなーくちやあじくーたー
- 10
- 11
- 12

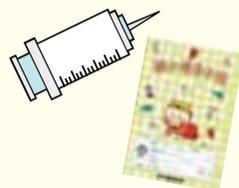
お問い合わせ

■福祉政策課(福祉避難所、避難支援希望者名簿について) ☎862-9002
 ■市民防災室(防災対策検討女性チームについて) ☎861-1102

予防接種を受けに行こう! ～「子ども予防接種週間」～



毎年3月1日～7日までの一週間は「子ども予防接種週間」です。4月からの入園、入学、進級などを前に、親子ともに胸を膨らませていることでしょう。ぜひこの機会に、お子さんの親子健康手帳を見直し、予防接種の受けそびれがないかを再確認しましょう!



ワクチンや予防接種って、そもそも何?

いろいろな感染症の原因となる細菌やウイルスの病原性を弱めたり、またそれらの毒素を無毒化したりしたものを「ワクチン」といい、それらのワクチンを接種することを「予防接種」または「ワクチン接種」と言います。予防接種をすることで、病気に軽くかかったような状態をつくり、そのことで体に病気に対する抗体(免疫)ができ、結果、その病気にかかりにくくなります。



ワクチンよりも、自然にかかった方がいいのでは?

答えはNOです!自然にかかったほうが、一生継続く終生免疫が得られて丈夫な体ができる、と誤解されている方もいるかもしれません。確かに、自然にかかったほうが、より高い免疫が得られますが、その分、大事な家族や周囲の方へ感染させてしまう恐れや、時に重篤な合併症を引き起こすなどの大きなリスクを伴います。



一方、予防接種は感染を予防することで、重篤な合併症も避けることができますし、人にうつす心配もなく、自然感染よりはるかに安全に免疫を体につけることができます。

また、最近では「麻しん」などに自然にかかっただけでは、終生免疫ができるわけではないことも分かってきました。予防接種した人も、自然感染した人も、実はその後少しづつ、そのウイルスにさらされることによって、免疫が持続します。低くなりかけた免疫を増強させることを「ブースター効果」といいますが、最近では自然に麻しんウイルスにさらされる機会が減ったため、ブースター効果を得るためには、予防接種を複数回打つ必要があるのです。



任意接種は受けなくていい?

これも答えはNOです!任意接種も受けた方がいい予防接種です。予防接種には、国が強く接種を勧め原則無料で受けられる「定期接種」(日本脳炎は一部自己負担あり)と、ほぼ全額自己負担の「任意接種」があります。任意接種を受けるかどうかは、個人判断に任されていますが、任意接種だから受けなくていいというわけではありません。

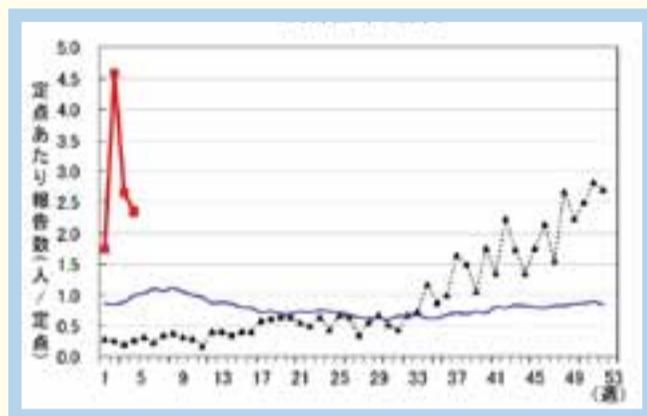
例えば任意接種の一つである「おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)」は、昨年夏頃から今年1月25日現在、県内では例年以上の流行が発生しています。(表1、図1)

(表1) 県内 おたふくかぜ(流行性耳下腺炎) 報告数 年次別

	2010年	2011年	2021年	2014年	2015年
報告数	3530	955	472	1672	385※

※2015年1月25日現在
データ: 沖縄県感染症情報センター

(図1) 県内 おたふくかぜ(流行性耳下腺炎) 報告数 週別



2015年 (赤い線) 2014年 (黒い点線) 過去5年間の平均 (青い線)
※過去5年間の平均: 前週、当該週、後週の合計15週の平均
データ: 沖縄県感染症情報センター

おたふくかぜは、髄膜炎や精巣炎などの合併症も有名ですが、1000人に1人(流行している小規模な集団では400人に1人)の割合で、難聴の合併症が報告されています。おたふくかぜの後の難聴は片耳がほとんど聞こえなくなり治療法もなく、自然治癒が難しいとされています。

また、おたふくかぜによる片耳難聴はもう一方の耳は聞こえるため、難聴になった事に気がつきにくく発見が遅れてしまうケースもあります。任意接種とはいえ、「わが子を怖い病気から守る」という意味では定期も任意も変わりはありません。

入学準備に麻しん風しん(MR)混合ワクチンを!

4月からのピカピカの小学一年生のみなさんは、麻しん風しん(MR)混合ワクチン(2期)の定期接種の対象です。MR混合ワクチンはもう受けましたか?定期接種の期間は今月いっぱいですのでご注意ください。入学準備として、忘れずに予防接種を受けましょう。



お役立ちアプリ

スマートフォン、iPhone対応アプリのご紹介

「予防接種スケジューラー」

http://www.know-vpd.jp/vc_scheduler_sp/index.htm
(NPO法人 VPDを知って、子どもを守ろうの会)

※接種したワクチンの記録だけでなく、これから受けるべきワクチンの種類や予定日などをお知らせします。



お問い合わせ 健康増進課 ☎853-7971



市が認定する「健康づくり協力店」こだわりのレシピ紹介

「ゆし豆腐」

1品の調理時間: 10分
(1人分 カロリー: 98kcal、塩分: 1.4g)

〈材料・分量(4人分)〉

- ・ゆし豆腐.....720g
- ・小ねぎ.....4g
- ・薄口しょうゆ.....大さじ 1/2
- ・だし汁.....400cc

〈作り方〉

- ①だし汁をつくる。
- ②ゆし豆腐の汁は捨てずに、だし汁を加える。
- ③薄口しょうゆを加えて味を整える。
- ④ネギをトッピングする。



ワンポイント ・あまり火にかけ過ぎない。

ゆし豆腐は味噌を加えたり、そばに入れたりといろいろな食べ方がありますが、今回のレシピは出汁と醤油で味付けるシンプルな食べ方です。豆腐の原料は「畑の肉」と言われる大豆で、良質なタンパク質を多く含み、他にもミネラル、ビタミンなども含まれている優れた食品です。しかし、逆に脂質や塩分も多く含まれているので食べ過ぎに注意しましょう。

ゆし豆腐や豆腐はお店によって味や柔らかさも異なります。楽しみながら、自分好みのお豆腐を見つけるのもイイですね。



健康づくり協力店

『那覇市役所庁内レストラン』

住所: 那覇市泉崎1-1-1 電話: 988-9733
営業時間: 8:00 ~ 17:30 定休日: 土・日・祝日

お問い合わせ
健康増進課 ☎853-7961 FAX 853-7965

ほけんインフォメーション

みなさんの健康づくりに役立つ情報をはじめ、さまざまな保健・衛生に関する情報をご紹介します。

乳幼児健診を受けましょう!

市では、乳幼児のお子さんを対象に健診を行っています。とても成長の早い時期だからこそ、お子さんの成長を確認してみませんか?

- 乳児健診(前期・後期)
 - 通知:(前期)3カ月頃、(後期)9カ月頃
 - ※前期は6カ月未満、後期は1歳未満であれば受診可能
 - 健診日:3月8日(日)、22日(日)、29日(日)
 - 受付:9:00~10:45(後期)、13:00~15:00(前期)
- 1歳6カ月健診
 - 通知:1歳8カ月頃 ※2歳未満であれば受診可能
 - 健診日:3月5日(木)、11日(水)、19日(木)、26日(木)
 - 受付:13:00~14:30
- 3歳児健診
 - 通知:3歳6カ月頃 ※4歳未満であれば受診可能
 - 健診日:3月3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)
 - 受付:13:00~14:30

会場はいずれも【那覇市保健センター】
対象時期に、個別通知をおこなっています。
※「年間予定」はホームページでご確認ください。
(「那覇市 乳幼児健診」で検索)

お問い合わせ 地域保健課 ☎853-7962

働き盛り・子育て孫育て世代のための健康講演会

突然死からあなたを守る基礎知識

沖縄県は65歳未満で亡くなる方が男女とも「全国1位」です。働き盛りで突然亡くなる方の多くは、**心筋梗塞**や**脳卒中**が原因です。実はどちらも同じ…血管に傷がついたり、硬くもろくなるためにおこる病気です。今回は、血管のスペシャリストである循環器専門医による講演会を開催します。大事にしたい家族がいる、やりがいのある仕事がある、でも忙しくて身体のことは後回し…そんなあなたのご参加をお待ちしています。

- 日時 3月19日(木) 19:00~20:30(受付 18:30)
- 会場 那覇市役所 12階 第一研修室
- ※駐車場は有料です。
- ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- 講師 間仁田 守 医師(那覇市立病院 循環器専門医)
- 定員 80名(定員に達し次第締め切り)
- ※電話にてお申し込みください!
- 対象 市内在住の方(おおむね20代~60代の方)
- 参加費 無料

お申し込み・お問い合わせ 特定健診課 ☎862-0564

コレステロール高いけど何か問題もありますか?

血圧の薬一生飲むって聞いたけど本当ですか?

血糖値は高いけどまだ糖尿病じゃないと思っっていますが?

あなたの疑問に
お答えします!



2歳児歯科健診事業終了

2歳5カ月~3歳未満のお子さまを対象に、これまで「2歳児歯科健診」を実施してきましたが、平成27年3月末をもって事業を終了いたします。通知のあったお子さま(平成24年3月~9月生まれ)で、まだ健診を受けていない方は早めの受診をお願いいたします。

お問い合わせ 地域保健課 ☎853-7962

エイズ(HIV)等の無料匿名検査

HIV等の性感染症は早期に発見することが大切です。感染について不安がある時は、まずはご相談ください。那覇市保健所では、「無料」で特定感染症相談・検査を実施しています。

即日無料匿名検査 予約制

- 内容: HIV・クラミジア・梅毒・肝炎の検査(肝炎検査は初めての方のみ無料です)
- 日時: 月・水・金 9:00~11:30、13:00~16:00
- 場所: 那覇市保健所(相談室105)

エイズ夜間検査 予約制

- 日時: 第1水曜日 17:30~20:00
- 場所: 那覇市保健所(相談室105)

お問い合わせ 健康増進課 ☎853-7971

受けましたか?がん検診

3月末まで!

今年度のがん検診期間も残りわずかです。例年、年度末にかけての「かけ込み」受診が目立ちます。医療機関によっては、予約の都合上受診出来ない場合がありますので、なるべく早めの受診がおすすめです!!

- 各種がん検診を受診するためには「受診券」が必要です。
※国保加入者は「国民健康保険被保険者証(国保証)」と「受診券」が一体化されていますので、国保証でがん検診を受診することができます。
- 社保の方も職場で検診がない場合は「受診券」が利用できます。
- 受診券が届かなかった方や紛失した方は、お問い合わせください。

<受けられる検診>
胃がん(バリウム)、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん(視触診・マンモまたはエコー)、歯周疾患、生保健診(特定健診と同等の検査内容)

お問い合わせ 健康増進課 ☎853-7961



すこやかな妊娠と出産のために ~ 妊婦健診を必ず受診しましょう ~

妊娠中は体にいろいろな変化が起こります。特に気がかりなことがなくても、定期的に妊婦健診を受けて、お母さんとおなかの赤ちゃんの健康チェックをすることが大切です。

Q妊婦健診ってお金がかかるの?

最高14回までの健診費用が一部公費負担されます。親子(母子)健康手帳を交付する際に、妊婦健康診査の受診票、風疹・HIV抗体検査・クラミジア抗原検査などの受診票も一緒に配付しています。受診票は県内医療機関で利用でき、記載されている検査項目について公費で受けられます。(公費負担には上限額があり、受診票の金額を超えた場合は自己負担となります)

Q受診のタイミングは?

望ましい妊婦健診の回数は、妊娠週数23週までは4週間に1回、24週から35週までは2週間に1回、35週から出産までは1週間に1回の受診をおすすめしています。1回目妊娠8週頃とした場合、受診回数は合計14回くらいになります。症状によっては、早めの病院受診、医師への相談が必要になりますので自己チェックにも努めましょう。

※親子健康手帳・受診票の交付は、自己申告で行うことができます。(医療機関からの妊娠証明書は必要ありません)

※妊婦健康診査の事業費の一部は、「特定防衛施設周辺整備調整交付金」が充てられています。

Q妊婦健診ってなにをするの? メリットはなに?

妊婦さんの健康くあいや、お腹の赤ちゃんの育ちくあいをみるため、身体測定や血液・血圧・尿などの検査をします。(超音波検査8回分が公費負担で無料)

特に、貧血、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病などの病気はお腹の赤ちゃんの発育に影響し、母体の健康を損なうことがあります。妊婦健診を受けることで、病気などに早く気づき対応することができます。母体と胎児の健康のため、必ず、妊婦健診は定期的を受けておきましょう。

【気をつけたい症状】

- むくみ がんこな便秘 性器出血
- 普段と違うおりもの 腹痛 強い頭痛
- 発熱 つわりで衰弱がひどい 下痢
- イライラ めまい 動悸が激しい
- はきけ・嘔吐 強い不安感
- 今まであった胎動を感じなくなったとき

お問い合わせ 地域保健課 ☎853-7962



那覇市食生活改善推進員と学ぶ 「TUNAGU」(つなぐ)パートナーシップ教室

健康づくりの主目的である「減塩」と「野菜と一皿(70g)」を重点テーマとして、講話や調理実習から生活習慣病の予防について学びます。

- 日時 3月12日(木) 10:00~15:00
- 場所 那覇市保健センター(那覇市字金城3-5-3)
- 内容 テキストを中心に学ぶ(生活習慣病や正しい食習慣、ロコモと運動について)、調理実習
- 持ち物 エプロン、三角巾、手拭き
- 定員 30人 ■対象者 市内在住の方
- 受講料 1人:350円(食材料費)

お申し込み・お問い合わせ 健康増進課 ☎853-7961



地方独立行政法人 **那覇市立病院** ☎884-5111(代表)

ゆいレール:「市立病院前」下車 24時間365日診療体制

当院は「地域医療支援病院」として地域の医療機関と連携しつつ、救急医療や高度医療を提供しています。外来診療は、当日の状況等により受診できない場合もございますので、予めご了承ください。

内科外来は「再診外来」、紹介状をお持ちの方の「紹介外来」になりました

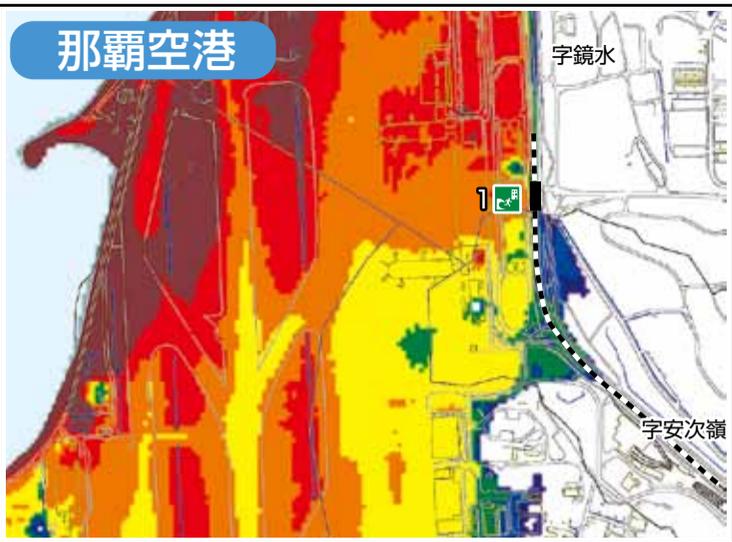
●診療時間/月~金 8:45~17:00(左記以外は急病センター)

内 科	時間帯	月	火	水	木	金
内 科	午前・午後			☑	☑	
	午前	○	○		○	○
小 児 科	午前			☑	☑	
	午後			☑	☑	
外 科	午前・午後			☑	☑	
	午前	○	○	☑	☑	○
脳神経外科	午前			☑	☑	
	午後	☑	☑		☑	☑
皮 膚 科	午前			☑	☑	
	午後			☑	☑	
産 科	午前			☑	☑	
	午後			☑	☑	
婦 人 科	午前・午後			☑	☑	
	午前	☑	☑		☑	☑
耳鼻咽喉科	午前			☑	☑	
	午後			☑	☑	
眼 科	午前・午後	☑	☑	☑	☑	☑
	午前・午後			☑	☑	
泌尿器科	午前・午後			☑	☑	
	午前			☑	☑	
歯科口腔外科	午前			☑	☑	
	午後			☑	☑	

☑ 紹介状持参の方 ☐ 予約のある方

那覇市 津波浸水想定マップ

市民の友12月号(6・7面)に掲載しました「津波浸水想定マップ」のうち、掲載出来なかった那覇空港、具志地域を追加でご案内いたします。その他の地域については、市ホームページに掲載する市民の友12月号よりご覧ください。(なは市民の友)で検索または、自分たちが住む対象地域の詳細を知りたい場合は、市ホームページに掲載する「防災マップ」よりご覧ください。

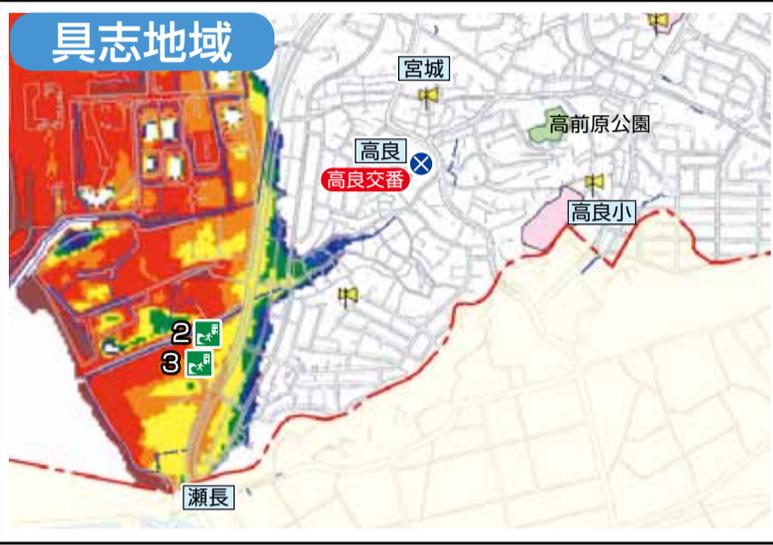


凡例

- 津波緊急一時避難施設 (津波に対する安全な避難場所(津波避難ビル)を示す。)
- 公園
- 学校
- 防災行政無線
- 警察署・交番

津波緊急一時避難施設

施設名称	所在地	収容人数
1 ゆいレール那覇空港駅	字鏡水938-5	208
2 スカイレーン	字具志875	3,721
3 スカイスポーツ	字具志885	2,522



津波緊急一時避難施設の使用について：大津波警報が発令されたときから、当該警報が解除され浸水が解消し他の災害避難場所へ安全に移動できるまでの間です。

お問い合わせ 市民防災室 ☎ 861-1102

津波浸水予想図

津波の高さ	分類	とるべき行動
0.5m未満	注意報 津波	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。
0.5m以上～1.0m未満		
1.0m以上～2.0m未満	警報 津波	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返して襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
2.0m以上～3.0m未満		
3.0m以上～4.0m未満		
4.0m以上～5.0m未満	大津波警報	
5.0m以上		

松山公園連携施設の愛称募集

現在、福州園隣に建設中の公園施設について愛称を募集します。琉球の歴史に触れる展示室や福州園を眺めるレストラン、イベント広場など、公園利用者をはじめ観光客を含めた多くの方が、楽しみ・憩えるような施設となります。

【応募資格】 県在住・在勤または在学の方 **【募集期間】** 3月18日(水)まで

【応募用紙】 ホームページからダウンロードまたは花とみどり課窓口にて配布

【提出方法】 郵送・FAX・電子メールまたは窓口へ提出。

【郵送】 那覇市泉崎1-1-1 花とみどり課 **【FAX】** 951-3226

【Eメール】 b-park001@neo.city.naha.okinawa.jp

選考結果は、ホームページにて公表します。※くわしくはホームページをご覧ください。

<http://www.city.naha.okinawa.jp/kakuka/hanamidori/>

お問い合わせ 花とみどり課 ☎ 951-3225

環境トピック

やめようポイ捨て!!

1 市内の不法投棄

市には不法投棄ごみやごみ置き場に関する苦情・要望が毎日寄せられ、平成26年中は1,374件にものぼっています。不法投棄されやすい所は、①人目につかず管理が行き届いていない所 ②手入れされず草木が伸び放題の空き地 ③いつもごみがあるごみ置き場、があげられ、適切に管理することが求められます。

市では、苦情などに対して聞き取りをして違法な投棄者に指導するとともに、投棄ごみへの警告ビラ

市内公園近くの歩行者道路。ごみのごみを呼ぶように増え、ごみの山になってしまいました。

ラの貼付、ごみ置き場の場所変更や啓発看板の設置などで改善に取り組んでいます。

2 ポイ捨てごみ

不法投棄のなかでポイ捨てされるごみは、主に「飲み物の缶・プラスチック容器」「たばこの吸い殻」「お菓子の袋」などです。これらは不法投棄されやすい場所のほか、歩道、路地、公園や花壇、電柱下、植栽内などのものがけに捨てられ、街の景観を損なっています。

ポイ捨てごみは、主に道路沿いの店舗や事業所の人たち、通り会、自治会、ボランティア団体により清掃され、街並みはきれいになります。が、しばらくするとまた散乱するのが現状です。

通り会や自治会のみなさんが、簡単にポイ捨てされない様に定期的なごみ拾いで街をきれいにしていきます。

3 ごみ用マナーグッズを持つ

市は通り会、自治会、ボランティアなどによる「地域清掃」活動を支援しており、ポイ捨てなどの集められたごみを、収集車を出して市の処理施設へ運んでいます。また、飲料自動販売機の缶・プラスチック容器の散乱には条例により、自動販売機へ空き缶回収ボックスを設置するよう事業者へ指導を行なっています。

市の「地域清掃」支援の受付件数は平成26年中で991件(台風ごみを含む)となっており、多くの人員と費用を要しています。外出するときはごみ用マナーグッズとして「持ち帰り用ごみ袋」「携帯灰皿」をもち、ごみを他者まかせでなく自ら処理することが求められています。

より美しいまちづくりのため、ポイ捨てはやめましょう。

*「那覇市ごみのポイ捨て防止による環境美化促進条例」第3条 市民等は家庭外において自ら生じたごみを持ち帰り、又は回収容器等に収納しなければならぬ。

お問い合わせ ☎ 8889-3567



1/28 新たに4団体が調印 ～公園ボランティア調印式～

「公園ボランティア調印式」が市長応接室にて行われました。今回新たに調印された企業は、株式会社沖縄共聴設備、富士古河E&C株式会社 沖縄営業所、株式会社中電工 沖縄営業所、有限会社五光園の4社です。

沖縄共聴設備の上原さんは、30年間、近所の公園にボランティアで花を植え、手入れをしていたところ「許可があるのでは？」と不安に思い、市役所に尋ねたことが公園ボランティア調印のきっかけとなりました。「那覇市の活性化のために今後も奉仕活動を続けていきたい」と語りました。



2/4 地域の伝統受け継いで ～平成26年度 種まき事業発表会～

「平成26年度 伝統文化継承種まき事業・成果発表会」が那覇市役所3階で行われました。「種まき事業」は、市内の保育所に通う子ども達が地域の伝統文化に触れ、興味・関心をもち将来へ継承されることを目的としています。発表会には演技披露で大道保育所、赤平保育所、与儀保育所、宇栄原保育所、若狭浦保育所、展示品(紅型)披露で松川保育所が参加しました。

園児たちの琉舞やエイサー、ウチナーグチ劇の発表に、観覧者や職員からは大きな拍手が送られました。



2/4 全国大会でもチバリヨー! ～ミニバスケット優勝校来訪～

ミニバスケットボールの第7回ワラビーカップ・第29回県冬季選抜大会で男子優勝した上間小学校、同じく女子優勝した小禄南小学校の生徒のみなさんが市役所を訪れました。上間小男子チームは夏に続いたの優勝、小禄南小女子チームは雪辱を果たしての優勝でした。両校は今年3月の第46回全国ミニバスケットボール大会に県代表として出場します。

久高副市長は「素晴らしい成績をあげられたのは、親や先生方、コーチの支えがあってこそ。県代表という誇りを持ってがんばってほしい」と激励しました。



2/8 協働による那覇の まちづくりのための連携講座

協働のまちづくりとはどのようなものか理解を深めることを目的として始まった全4回の最後の講座が行われました。この日は今年4月に開館する『なは市民協働プラザ』の見学会や、これまでの講座を通しての発見や課題が議題となりました。

城間市長は「課題があるからこそ今後とも意見交換し合うことが大切です。『なは市民協働プラザ』が拠点となり、市全体へ協働精神が広がるように、みなさんの活動をこのプラザから発信していただきたいと思います」と挨拶されました。



2/8 よりよい成人式をつくるために ～2015成人式アワードinなは～

各地区で行われた成人式の取組みを紹介し、その成果と課題を共有するため、「2015成人式アワードinなは」が中央公民館ホールで行われました。大賞には、地域清掃や夜間パトロール等のボランティア活動を行い、保護者や地域の協力で今回初の単独開催した金城中学校区成人式実行委員会が選ばれました。

大賞の他、金賞1校区(石田中学校区)、銀賞1校区(仲井真中学校区)が選ばれました。また、プレゼンテーションに優れた中学校区として小禄・鏡原中学校区と寄宮中学校区の成人式実行委員会が審査委員特別賞を受賞しました。



2/10 働き盛りの健康を目指して ～頑張る職場の健康チャレンジ報告会～

それぞれにテーマを掲げ、職場ぐるみで健康づくりに取り組んだ「頑張る職場の健康チャレンジ」の報告会が行われました。

今回は3事業所(和高建設工業、まつやま保育園、有限会社スタプランニング)が取り組みを行い、各事業所は毎日の血圧・体重の記録や体操・ヨガ、健康講話などを実施されたとのこと。報告会の最後には、市より3事業者へ「健康チャレンジ優良事業所」の認定証が贈られました。



2/10 那覇の味、再発見 ～第37回「那覇の物産展」 那覇市長賞 表彰式～

第37回「那覇の物産展」那覇市長賞表彰式が応接室で行われました。最優秀賞は沖縄繁多川島豆腐めん事業協同組合の『琉宮の白弦 島豆腐うどん・島豆腐そうめん』。代表で出席した津覇さんは「今後50年、繁多川の島豆腐産業が続くよう始めたプロジェクト。賞をいただけて皆様の目にとまることが感謝にたえません」と受賞の喜びを語りました。市長賞には最優秀賞の他、食品の部・優秀賞2点(shouzu sweets OZ、さくら家さくら)、同じく非食品の部・優秀賞2点(日本月桃株式会社、株式会社沖縄ゴールデンファーム)が選ばれました。

2/12 今年度7団体が締結 ～第7回道路ボランティア懇談会～

道路ボランティア協定を結んだ各団体への感謝と団体相互の交流を深めることを目的に「第7回道路ボランティア懇談会」が行われました。今年度協定を締結したのは、松川通り会、田原ニコニコふくぎ会、株式会社沖縄特電、富士電機株式会社沖縄支社、開南っ子お花でいっぱいGMC、有限会社中央環境サービス公社、有限会社スタプランニングの7団体です。

城間市長は「住んでいる人たちの安心感や子どもたちの道徳心はこの活動によって相乗効果が生まれると思います」と挨拶されました。



平成27年度 施政方針 (概要)

※全文は、市ホームページでご覧になれます。
http://www.city.naha.okinawa.jp/

はいたい
ぐすーよー ちゅーうがなびら。

私は、昨年11月、翁長市政の継承発展と「ひと つなぐ まち」というキャッチフレーズを掲げ、多くの市民の皆様からの負託を受け、第32代那覇市長に就任いたしました。

県都である那覇市の市長として、市政を預かる責任の重さを大変重く受け止めており、今後、市民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力を賜りながら、市政運営に全力を尽くしてまいります。

ゆたさるぐとぅ
うにげーさびら。



市政運営の基本姿勢

(ひと つなぐ まち)
私は、目指す市政運営を「ひと つなぐ まち」という言葉で表現しております。その言葉には、「人がまちをつくり、社会をつくり、世界をつくる」「人材がすべてに共通する財産である」という、三十年余にわたって教育現場に携わってきた、私の信念とも言うべき熱い思いが込められております。

これからの市政運営におきまして、私は、教育現場で培ってきた人材育成力をしっかりと活かしていきたくと考えております。
たとえばギネスブックの認定記録を持つ那覇大綱挽きの綱には、手綱(ていーん)が250本余り取り付けられています。細い綱も、より合わせつながらること大綱としての力強さを備えていきます。
私の目指す市政運営におきまして、大綱と同じように、人をつなぐ、平和をつなぐ、市民と市役所をつなぐ、というように、様々な取組みをつなぎ合わせ、多くの力をつむいでいくことで、市民との協働によるまちづくりを成熟した形へと進めていきたくと考えております。

県都としての誇りと求心力という財産を強みとして、多くの人が集い、そのつながりから地域が、まちがつくられていく、そのような市政運営を進めてまいります。

(協働の仕組みの完成に向けて)
本市には、まちづくりにおいて大きな役割を担っている団体やNPOが数多くあります。平成20年度から委嘱を行ってきた協働大使も今では500人を超えております。その他、多くの市民がボランティア等でまちづくりに携わっており、協働の裾野が、点から線へ、線から面へと広がっていることを大変心強く感じております。
4月には、待望の「なは市民協働プラザ」がオープンいたします。この施設を、これからの那覇市を担う団体の活動拠点とし、様々な取り組みへとつなげていきたいと思います。

具体的には「学校施設の複合化・オープン化」に取り組んでまいります。
学校施設という地域の財産を有効活用することで、地域に「つながり」を生み出すとともに、待機児童の解消、高齢者福祉等、本市が抱える様々な課題の解決や、市民サービスの向上につなげたいと考えております。

(女性と子育て)
私は、那覇市初の女性市長として、那覇市の歴史に新たな1ページを刻むことができました。
「待機児童解消」という喫緊の課題が大きくクローズアップされるこの時期に、私が市長に就任したということとは、まさに、私に課された天命なのではないかと考えております。
私自身、働きながら二人の子どもを育てた経験から、保育所整備の必要性については、わが身を持って強く実感しております。また、教育現場においても、子どもたちや、その保護者の皆様と関わってきた経験があります。それらの経験を振り返ってみても、子育ては決して一人でするものではなく、多くの人のつながりの中ですべきものと考えております。

(持続可能な行政運営を目指して)
少子高齢化、人口減少など全国的に社会構造が大きく変化する中で、本市においても、今後、人口構成は大きく変わっていくものと予想されております。
また、全国の他の自治体と同様に、本市の財政状況におきましても、扶助費が増大しており、今後とも厳しい財政運営が続くものと予測しております。
一方で、老朽化した学校や公共施設の更新、また、新たな需要に対応した施設整備も、待ったなしで進めなければなりません。

(学校を中心とした新たなまちづくり)
これまで取り組んできた市民との協働によるまちづくりを更に推進し、広く市民参加を進めるためには、地域コミュニティの再構築が必要であると考えております。
また、持続可能な行政運営を図る上でも、今ある公共施設の、より効率的な活用を目指すべきと考えます。
多くの市民の皆様にとりまして、最も身近な公共施設といえる学校、特に小学校ではないでしょうか。私は、学校という「財産」と、地域の「力」をつなぎ、子どもたちの安心・安全な居場所である学校を、地域に最も身近な「地域コミュニティの拠点」として有効に活用する方向で、取り組みを進めてまいります。

胸に社会へ、そしてグローバルな世界へと羽ばたいていく。沖縄が日本のフロントランナーとして経済を牽引し発展していくという未来像を実現するために、次代を担う質の高い人材の育成に力を尽くしてまいります。

(次代を担う人づくり)
沖縄の未来を考えるとき、「人づくり」は、私たち大人が共有すべき重要な課題になると思っております。
沖縄は、良型社会と言われております。さらに、基本的な生活習慣の改善は、健全育成や学力向上だけでなく、子どもたちの夢や希望の実現へとつながってまいります。
未来を担う子どもたちの可能性を伸ばす環境を整えること。すなわち「人づくり」こそ、子どもの笑顔が輝くまちづくりの第一歩であり、すべての大人が未来への思いを共有し、地域を一体となつて取り組むべきものだと思います。

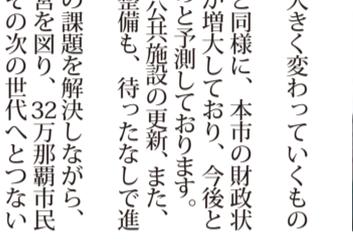
(中心市街地へにぎわいを)
那覇空港と那覇港を擁する本市は、日本におけるアジアの空と海の玄関口であり、人と人、人と地域をつなぐ国際観光都市として、また、人とモノをつなぐ国際物流拠点として、国内はもとより、アジア各地から熱い視線を集めております。
円安の追い風を受け、中国を始めとするアジアからの観光客が増加する中、中心市街地の活性化につなぐためには、好機は無いと、とらえております。
今こそ、マチグワウの魅力を活かし中心市街地の活性化を図るため、観光客のみならず地元客もひきつけられる新しいにぎわいを創出する仕組みづくりが必要と見えます。
求心力の高い施策を積み重ねて実施することで、国際観光都市・那覇のグランドをさらに高め、県都としての輝きを堂々と世界に発信していきたいと思っております。

主要事業
「心地よいつながりをつくる 自治・協働・平和都市」
(協働によるまちづくり)
「なは市民協働プラザ」を、協働大使を始め、入居団体や市民の皆様と、協働によるまちづくりの核となる施設として活用していただき、本市の住民自治の発展につなぐ、市民主体の協働によるまちづくりを推進してまいります。
小学校区コミュニティ事業では、与儀、石嶺、若狭、銘苅の各校区まちづくり協議会への支援を継続するとともに、新規に協議会を立ち上げる校区の支援を行います。
また、本市が目指す協働によるまちづくりについで市民に学んでいただくため、これまで継続してきた「なは市民協働大学」に加え、新たに「(仮称)なは市民協働大学院」を開講します。

(平和交流・男女共同参画)
市内の中学一年生を対象に実施してきた「思春期の心と体」のための意識啓発事業の対象を、市内全17中学校に拡大して実施します。
那覇空港の跡地利用については、地主会との連携により、跡地利用計画づくりに向けた方向性の整理に取り組めます。

(市民に開かれた効率的な行政)
ファシリテティマネジメントの活用等、長期的な視点で効率的な市政運営を図るため、新たな組織により経営戦略を取り組めます。
マイナンバー制度導入に伴うシステムの改修を行い、市民サービスの効率化と向上に取り組めます。

「地域力を活かし、生きがいをもって 支えあう健康都市」
(健康づくりと地域医療の充実)
健康・長寿おきなわを取り戻すため、健康ウォーキング大会「ひやみかちなはウォーク」を開催し、市民の健康づくりを推進します。
「市民が健康寿命の延伸の実現に向けて、健康で安心して暮らせるまち」を基本理念として、市民総がかりで健康づくりを取り組む、第2次「健康なは21」(健康増進計画)を策定いたします。特に、生活習慣病予防対策については、医療機関と連携して重点的に取り組んでまいります。
平成27年度から、「健やか親子なは」(那覇市母子保健計画)10年計画がスタートします。「すべての親と子が地域の中でともにいきいきと健やかな生活ができる」那覇市をめざして、近隣や地域社会で助



平成27年度 主な事業一覧 (単位:千円)

- 生活習慣病重症化予防事業 (16,288)
●職場が主体的に取り組む健康づくり支援事業 (4,698)
●小児慢性特定疾患医療費事業 (188,217)
●那覇市健康ウォーキング推進事業 (10,118)
●待機児童解消加速化事業 (308,207)
●児童クラブ環境整備事業 (13,200)
●家庭的保育者等育成事業 (2,063)
●母子家庭等職業自立支援事業奨励金 (2,000)
●那覇市小中一貫教育推進事業 (43,097)
●基礎学力向上のための学習支援事業 (39,700)
●資源化物持去り防止拠点回収事業 (5,830)
●なは産業支援センター運営事業 (24,262)
●頑張るマチグワー支援事業 (30,000)
●国際通りとマチグワーのにぎわい事業 (37,634)
●外国人観光客受入整備事業 (31,004)
●校区まちづくり協議会支援事業 (3,310)
●久茂地地区まちづくり推進事業 (4,830)
●新文化芸術発信拠点施設整備事業 (55,815)
●自動二輪駐車場管理運営業務委託(泉崎7号) (1,760)
●「思春期の心と体」のための意識啓発事業 (610)
●生き生き人材育成支援施設整備事業 (23,928)

「地域力」が育つよう取り組みます。季節性インフルエンザ等の感染症の発生状況を把握し、流行の予防対策を講じるとともに、エボラ出血熱等の発生状況を把握し、流行の予防対策を講じるとともに、エボラ出血熱等の重大な感染症の発生に備え、関係機関との連携を強化します。

【地域の支えあい】

民生委員や自治会、PTA等をつなげてネットワーク化を図り、地域活動を活性化することで、地域の支え合いの基盤を強化し、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりに引き続き取り組みます。家庭の問題や失業等により生活困窮の状態におちいっている方に対して、専門的な立場から生活相談や就労相談を行う寄り添い型の相談窓口を設置し、個々の状態に応じた包括的な支援を行っていきます。

【自立を支援するサービス提供】

高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができるよう、認知症地域支援推進員を那覇市地域包括支援センター12カ所に新たに配置し、認知症の人やその家族の支援及び地域支援体制の構築に取り組みするとともに、地域包括支援センターの機能を強化します。

さらに、介護予防が必要な高齢者へ機能訓練等を提供するリハビリふれあいデイサービス事業を継続します。

また、障がいのある方々に対して、就労支援や身体的な介護、生活訓練などのサービスを提供し、地域で自立した生活を送ることができるよう支援を継続いたします。

【人・自然・地球にやさしい環境共生都市】

【地球環境への配慮】

地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減及び環境保護についての意識啓発を図るとともに、住宅用省エネ設備の設置に対する費用を一部助成する事業を実施します。

また、ヒートアイランド現象の緩和等を目的として、緑のカーテン講習会や屋上・壁面緑化に対する一部

助成を継続し、建築物の緑化を推進します。

【資源循環型社会】

家庭から出た資源化物の無断持ち去り行為に対する指導業務を行うとともに、回収の拠点としてご協力いただく地域団体等に対して奨励金を交付し、資源化物の適正な回収を推進します。

【自然環境の保全・再生・創造】

平成31年3月末までに処理が求められている高濃度PCB廃棄物について、実態を把握するための調査を実施した上で、適正処理に向けた指導を行います。

また、市内の身近な自然環境の大切さを認識してもらうため、ホタルの観察会や湖湖での清掃活動等を継続します。さらに、水資源の有効利用を推進してまいります。

【衛生的な環境の確保】

沖縄県と連携しながら食品衛生監視員の資質向上を図るとともに、食品に係る情報の共有や食品関係業者への衛生講習会等を実施して食品の安全安心の確保に取り組みます。

【子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市】

【生涯学習の推進と地域の教育力の向上】

子どもたちにとって、身近で見る二流のプレーは、将来の夢を大きく広げてくれるものです。市民待望の本格的なJ1対応可能なサッカー場の実現に向けて、沖縄県との連携を前提に取り組みます。

【子育て支援と就学前教育・保育】

27年度から施行される「子ども・子育て支援新制度」に基づき、親が安心して就労できるよう、子育て環境の充実が図られます。待機児童を解消するため、認可保育所の創設、賃貸物件を活用した保育所整備

老朽化した法人保育所の増改築に対する補助を行い保育の受け皿を整備します。

また、「認可外保育施設運営費支援事業」を拡充し、認可外保育施設の認可保育園への移行を促進するとともに、保育の質の向上を図ります。

保育士の処遇改善に取り組みするとともに、新たに創設される地域型保育事業の従事者を確保し、子どもを安心して育てることができるよう体制を整備します。

放課後児童クラブの充実を図るため、学校施設活用に伴う改修等の環境整備に取り組みするとともに、放課後児童クラブ数及び受入児童数を増やします。

【子どもの視点に立った環境づくり】

確かな学力の向上、豊かな人間性・社会性の育成、中学校入学時の不安解消等の系統的な教育活動の充実を図るため、市内小・中学校に順次、小中一貫教育を導入します。

学校施設については、引き続き耐震化を進めてまいります。上間小学校と鏡原中学校の老朽校舎全面改築工事ははじめ、大名小学校の屋内運動場、真和志小学校の屋内運動場及び水泳プールの改築工事に着手します。

【文化の継承と発展】

国宝「琉球国王尚家関係資料」修理事業の一環として、尚家文書の修理を行います。

新文化芸術発信拠点施設(新市民会館)を久茂地地区へ建設するため、基本設計に取り組みます。

【人も、まちも生きいき、美ら島の観光交流都市】

【産業の振興】

情報通信産業、国際物流関連産業、観光関連産業等の戦略的成長産業分野の集積及び市場開拓に資する企業の支援、市民協働団体との連携による地域の活性化に資することを目的とした「なは産業支援センター」を整備します。

外国人観光客の受け入れ態勢整備のため、国際通り周辺での案内サポートや店舗へのサポート要員の派遣等を行います。

さらに、沖縄国際映画祭関連イベントとして国際通りレッドカーペット等を実施し、一層の観光振興に取り組みます。

国際物流拠点の形成や、安心・安全で魅力ある港湾の整備に向けて、那覇港管理組合と連携し、那覇港総合物流センター整備事業やクルーズターミナル空間創出事業等に取り組みます。

【まちの活性化】

「頑張るマチグワー支援事業」では、商店街自らの創意工夫による取り組みを支援し、地元客をひきつける特色ある商店街づくりを進めます。

【就業支援・相談体制】

障がい者の雇用を促進するため、トライアル雇用期間の終了後も、引き続き3カ月以上障がい者を雇用した事業主に対して奨励金を支給します。

消費者の安全と安心を確保するために、相談体制の充実を図り、消費生活に関する啓発活動を継続的に開催して、消費者教育にも力を入れてまいります。

【都市防災と防犯】

「消防署所の適正配置計画」に基づき、(仮称)樋川出張所の建設に取り組みます。

自治会等が管理する保安灯の設置及び維持への補助を継続します。

【市街地の整備】

久茂地地区において、新文化芸術発信拠点施設(新市民会館)の計画をふまえて、周辺地域活性化に寄与する、地区まちづくり計画の作成に取り組みます。

農産市場地区の再開発事業において、市場店舗等の建築工事に着手し、活気にあふれるまちづくりに取り組みます。

モノレール旭橋駅周辺地区において、安全・快適で豊かな都市空間の形成を図るため、交通機能を始めたとする多様な都市機能の整備を促進します。

【安心、安全で快適な亜熱帯庭園都市】

【交通体系の整備】

石嶺、大名、宇栄原の各市営住宅の建て替え工事を引き続き推進します。

交通体系の整備では、城東城北線など都市計画道路と身近な生活道路の整備を継続し、沖縄都市モノレール延長事業につきましても、早期開業を目指し取り組みをまいります。

中心市街地の自動二輪車違法駐車対策とアクセス性の向上を図るため、自動二輪車駐車場の運用を開始します。

環境への負荷が少ないLRTなどの公共交通システム導入について検討を進めるとともに、真和志地域において、地域内公共交通の導入に向けた実証実験を行います。

（上下水道の整備）首里石嶺地区や泊地区等におきまして、配水管を耐震化するとともに、真地配水池及び垣花ポンプ場の設備を更新し、水道水の安定供給に取り組みます。

また、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上を図るため、汚水管の未整備地区の解消、老朽化した汚水管の改築等に取り組みます。

さらに、浸水対策として、首里石嶺地区の雨水施設整備を実施します。

（自然と調和したまちなみ）多様な観光客を迎える快適な観光地づくり及びまちづくりに向け、公共空間を整備し、沖縄らしい魅力的な空間を創出するため、地域や企業とともに、道路及び公園に草花等を植樹し、都市環境の美化に取り組みをまいります。

首里金城町の昔ながらの風景の保全継承のため、電線類の地中化による景観確保を推進します。

公園内にあるティゴや琉球松を害虫から守るため、防虫対策を実施するとともに、公園施設のグレイドアップを図ります。

那覇らしい個性豊かな景観まちづくりを推進するため、首里および壺屋において、新たな景観誘導手法を取り入れ、景観の向上に取り組みます。

また、景観の重要な要素となる赤瓦および琉球石灰岩を活用した工事費に対する一部助成を継続します。

結びに 輝きを未来へつなぐ

今年には戦後70年を迎える節目の年です。平和こそが沖縄発展の礎であり、その思いは、万人に共有されているものだと思います。私たちに、戦後、本市の発展を築いてこられた先達から受け取った平和のバトンを、次の世代につなぐ、という責任があります。

未来の世代への責任という意味では、この思いは平和だけにとどめてはなりません。少子高齢化に対応した社会制度の構築や地球環境への配慮等、持続可能な社会をつくるために、子や孫が生きる未来への思いを共有し、取り組んでいく必要があります。

本市は「2014年に人気上昇中の国際観光都市」として、日本国内で唯一ベストテン入りし、世界第6位に選ばれました。本市の、首里城を始めとする琉球王国時代の歴史の輝き、伝統文化の香りと、観光客を迎えるホスピタリティーが、観光で本市を訪れた世界中の方々に魅了したということは、大変喜ばしく、誇りに思います。

私は、観光客がもつとも魅力を感じる部分は、琉球王国の時代から脈々と受け継がれ育まれてきた、独自の伝統、文化、歴史の輝きという財産だと考えております。先人たちの知恵や経験を少しずつ積み重ね、つむぐことでしか得られない尊い光、その輝きを、子や孫の世代に確実につないでいきたい。そして人をつなぐ、平和をつなぐ、市役所と市民をつなぐなど「つなぐ」という発想を礎として、地域、文化、伝統、経済を、さらに輝きを増して未来に伝えていくために、県都としての求心力を活かし、様々な取り組みを展開してまいります。

風格ある県都・那覇市として、沖縄県の発展はもとより、日本全体のフロントランナーとして貢献できるよう、力を注いでいきたいと考えております。

市民の皆様、並びに議員各位のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。私の初めての施政方針の結びの言葉といえます。いっぺんにふえーでーびる。

平成27年2月16日

那覇市長 城間幹子

末吉の森は自然がいっぱい!



▲生き物調べの様子



那覇市に残された自然を体験できる末吉の森(末吉公園)で、様々な植物、昆虫などが観察できます。末吉公園内にある施設「森の家みんみん」は、末吉の森の自然を活かし、子どもたちが自然体験・社会体験をする施設です。
みんみんでは毎月、いろいろなイベントを開催していますので、みんな遊びに来てね!
(住所) 首里儀保町4丁目79-8



森の家みんみん 3月 イベント

開催日	時間	イベント名	参加費	服装・持ち物など
7日(土)	10時~12時	空を見よう!	300円/1人	動きやすい服装、安全な靴
14日(土)	10時~12時	安謝川クリーンアップ作戦	無料	汚れても、濡れてもいい服装・安全な靴
14日(土)	13時~15時	ドロ遊び!水遊び!ピクトープ	無料	濡れてもいい服装・安全な靴
21日(土)	10時~12時	ネイチャーゲームしましよ!	300円/1人(保険代含む)	動きやすい服装、安全な靴
22日(日)	9時30分~12時	親子で森の遠足	300円/1人(保険代含む)	帽子、水筒
28日(土)	9時~18時	プロジェクトWET 指導者養成講座	お問い合わせください	筆記用具、動きやすい服装・安全な靴
29日(日)	9時~18時	プロジェクトWILD 指導者養成講座	お問い合わせください	筆記用具、動きやすい服装・安全な靴

お問い合わせ: 森の家みんみん ☎882-3195

緑化推進講座 受講生募集

「ラン栽培講習会~基本編」(初心者向け)
日程: 3月21日(土)13:00~15:00
費用: 600円
定員: 40名限定

「ベランダや屋上で楽しむ家庭菜園」
日程: 3月8日(日)10:00~12:00
費用: 1,200円(材料代込み)
定員: 30名限定

申込: 期日までに電話
または来館

場所: 那覇市緑化センター
(新都心公園内)

お問い合わせ: 那覇市緑化センター ☎862-1947

「ブーゲンビリア講習会」

花が咲かないと悩んでいる方に
オススメ。

日程: 3月14日(土)10:00~12:00
費用: 600円
定員: 40名限定

大嶺海岸へ行こう! ~那覇市に残された最後の自然海岸~

那覇空港のすぐ沖合に広がる大嶺海岸は、那覇市に残された最後の自然海岸です。潮が引くと、干潟、藻場、岩礁、サンゴ礁など多様な姿をあらわします。そこにはいろいろな生き物が生息し、これまでに200種以上の生き物が確認されています。
みんなで、観察に出かけよう!



「大嶺海岸観察会」参加者募集!

【日時】3月21日(土)12時集合、15時終了予定
【集合場所】瀬長島バッティングセンター西側駐車場
【対象】小学生以上、那覇市在住・在勤の方 ※中学生以下は保護者同伴
【申込】3月6日(金)より受付開始(環境保全課 951-3229)
※電話か直接窓口へお申込ください。
【定員】40名 先着順 【参加費】無料
【服装】ぬれてもいい服(膝までぬれます)、飲み物、ぬれてもいい靴(雨靴・運動靴など岩場を歩けるもの。但しサンダルなど素肌を露出する履物は不可)、軍手。
※状況に応じ、雨具、バケツ、ドライバーなどは各自判断で。

お問い合わせ: 環境保全課 ☎951-3229

平成27年度

協会けんぽ加入のご家族(被扶養者)様へ 特定健診のご案内

【広告】

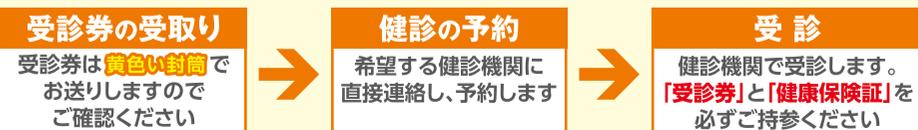
健診は自身の健康状態を知る第一歩です。自身の健康状態を知るためにも健康診査をうけましょう!-協会けんぽでは、健診と健康づくりの支援を行っています-

特定健康診査(特定健診)の4つのメリット

1 お近くの病院で受診可能	協会けんぽが契約する県内約380ヶ所の病院やクリニック(診療所)で受診が可能!!
2 自己負担額500円	健診費用の約9割を協会けんぽが補助しますのでワンコインで受診できます!!(県内契約医療機関の場合)
3 市町村の集団健診でも受診可能	県内の各市町村が実施する集団健診を利用すれば自己負担額はわずか 269円!!
4 無料の健康相談	健診後に、保健師・管理栄養士による健康相談(特定保健指導等)を無料で受けられます!!

申込みから受診までの流れ

▶受診券は、4月に、被保険者(加入者ご本人)様のご住所へお送りします。



特定健診の受診券は、黄色い封筒でお送りしています。

全国健康保険協会 沖縄支部
協会けんぽ

お問い合わせはこちらまで

☎098-951-2011

協会けんぽ沖縄 検索

情報パック Information

日 日時・期間 **問** お問い合わせ **対** 対象
場 会場・場所 **申** お申し込み **期** 期間
内 内容 **費** 費用 **定** 定員

講座・催し物などで特に記載のないものは誰でも参加可(申し込み不要)です。



お知らせ

ハイサイ市民課・学務課臨時窓口開設

転勤・進学などに伴い転出入が大変多くなるため、ハイサイ市民課と教育委員会学務課の窓口を開設します。(本庁舎自動交付機も臨時稼働します)

【開設日】

3月28日(土)、29日(日)、4月4日(土)、5日(日)

【開設時間】

9時～17時

【取扱業務】

ハイサイ市民課①住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍等証明などの交付②住民異動届(転入・転出・転居など)とそれに伴う国民健康保険・国民年金の加入・喪失に関する届けの受付③印鑑登録④出生・婚姻届などの戸籍に関する届けの受付

学務課①新入学手続き②指定校変更手続き

【手続きに必要なもの】

①本人確認書類(運転免許証など)②印鑑(ハイサイ市民課は来庁される方、学務課は保護者の方のもの)※代理人の場合、委任状が必要

ハイサイ市民課
 ☎862・3274
 学務課 ☎917・3505

ハイサイ市民課よりお知らせ ※3月23日～4月6日の平日は窓口が大変混み合います。(特に月曜・休日明けの開庁日)市ホームページ上に「窓口混雑予想カレンダー(3月～5月分)」を掲載します。※「なは市民カード(印鑑登録証)」「住民基本台帳カード」をお持ちの方で自動交付機ご利用の暗証番号を登録している方は、市内5か所に設置している自動交付機もぜひご利用ください。

平成27年度入学の就学支度資金貸付の申請は3月31日までです

母子、父子、寡婦家庭の自立を促すため、その子が大学などに就学する際、必要な資金(修学資金、就学支度資金)などの貸し付けを行ってまいります。就学支度資金の申請受付は3月31日までです。その他の貸付金の種類や連帯保証人など詳しくはお問い合わせください。

※母子・寡婦福祉資金貸付金の対象が父子家庭にも拡大されました(平成26年10月号掲載)。

子育て応援課 ☎861・6951

平成26年度那覇市国保特定健診の受診期限は3月31日までです

お近くの健診機関のほか、次の会場でも特定健診を実施します。国保証(コスモス色)を持参の上、お早めに受診してください。

【那覇市立病院】
 3月15日(日) 受付8時～9時
 ○胃(バリウムのみ)・大腸・肺がん検診も同時実施(予約は3月9日まで)。
 那覇市立病院 ☎0120・784・155

【那覇市民会館】
 3月5日(木) 6日(金) 9日(月) 11日(水) 16日(月) 13時～16時
 乳がん(マンモグラフィ)検診も同時実施。
 【那覇市役所】
 3月2日(月) 26日(木) 27日(金) 13時～16時
 ○3月2日は乳がん(マンモグラフィ)検診も同時実施。
 特定健診課 ☎862・0564

西消防署の電話番号が変わりました。

おかけ間違いのないようよろしくお願ひします。

新 866・0119
 旧 868・3444
 消防局総務課 ☎867・0119

低炭素建築物新築等計画認定制度

低炭素建築物新築等計画の認定制度が創設されました。認定を受けた低炭素建築物は次のような優遇措置を受けることができます。

【優遇措置】①住宅ローン減税制度における優遇措置、登録免許税の減税措置②容積率の緩和

【認定基準概要】①屋根・壁などの断熱が基準に沿って行われている②消費電力の少ない暖房・照明・給湯などの機器・設備を使用している③低炭素化に資する措置が講じられている(節水対策、木材の使用など)

※認定に関しては建築物の構造や使用する設備によって異なりますので、くわしくはお問い合わせください。

低炭素建築物とは
 建築物の建設時において、またその建築物で生活をするに当たって排出される二酸化炭素の排出量が少ない住宅で特定行政庁がその認定を行ったもの。

建築指導課 ☎951・3244

なは市民協働プラザ開設に伴う休館・移転

旧新都心銘苅庁舎が「なは市民協働プラザ」として4月1日から新しく開設することに伴い、左記の各センターが休館・移転となります。

【休館期間】
 「那覇市NPO活動支援センター」
 3月25日(水)～31日(火)
 「那覇市協働大使活動支援センター」
 3月7日(土)～31日(火)

移転後は、「両センターが統合され、「なは市民活動支援センター」として4月1日(水)から新たにスタートします。なは市民活動支援センターは協働によるまちづくりのための社会貢献活動を行う拠点として設置されます。

まちづくり協働推進課
 ☎861・3846

新都心市民サービスセンターの名称が変わります

平成27年4月1日から新都心市民サービスセンターは「銘苅証明発行センター」へ名称が変わります。今回の名称変更に伴う同センターの業務内容ははじめ所在地や利用時間に変更はありません。

ハイサイ市民課 ☎951・3205

日	催物	開演	入場料
3/3(火)～3/8(日)	那覇市文化協会 第23回 あけもどろ総合文化祭 美術工芸・写真合同展 (那覇市文化協会 仲田 美加子)		
3/10(火)～3/15(日)	那覇市文化協会 第23回 あけもどろ総合文化祭 書道・生活美術合同展 (那覇市文化協会 仲田 美加子)		
3/17(火)～3/22(日)	第1展示室 与那覇 房子 個展 (与那覇 房子) 第3展示室 四季の会 第17回 写真展 (四季の会 中島 脩)		
3/24(火)～3/29(日)	第1展示室 フォトサークル「彩」第7回 写真展 (フォトサークル「彩」 宮城 行一郎) 第3展示室 中石 清重 水彩画展 (中石 清重)		

日	催物	開演	入場料
2(月)	Trun'pe'tQuartet べぐる The 3rd LIVE	19:00	大人 ¥2,000 高校生以下 ¥1,000 未就学児 無料
5(木)	平成26年度 学校法人フジ学園グループ卒業式	14:00	無料
6(金)	第23回 あけもどろ総合文化祭	19:00	¥990
7(土)	邦楽部会「邦楽の夕べ」	18:30	¥1,000
8(日)	総合文化部会「バラエティー文化芸能」	17:00	¥980
9(月)	沖縄対策本部 歴史戦講演会「最終局面に達した沖縄の歴史戦」～郷土沖縄の誇りを取り戻す戦い～	19:00	¥500
13(金)	第23回 あけもどろ総合文化祭	17:00	¥1,000
14(土)	歌声部会「春の歌謡祭典」	17:00	¥1,000
15(日)	あけもどろ総合文化祭 声楽・合唱部会「声楽・合唱の夕べ」	18:00	大人 ¥1,000 学生 ¥500
15(日)	第6回 ピアノオーディション受賞者コンサート	13:00	¥1,000 (当日 ¥200増し)
16(月)	第49回 首里高等学校合唱部 定期演奏会	19:00	¥300
21(土)	那覇市立 上山中学校 吹奏楽部 定期演奏会	18:00	¥300
22(日)	第23回 あけもどろ総合文化祭 演劇部会「染屋の恋唄 夜半の月」	18:30	¥2,500
25(水)	同志社大学マンドリンクラブ 沖縄公演	18:30	一般 ¥1,500 学生 ¥1,000
26(木)	チャンチャン劇団 第2回 沖縄公演 のら&ドラ オープンザドリーム	19:00	¥1,000
27(金)	沖縄尚学高等学校 合唱部 第11回 定期演奏会	19:00	一般 ¥800 学生 ¥500
28(土)	本宮寛子ソプラノリサイタル	19:00	¥2,500 (当日 ¥300増) 一般 ¥2,500 ※7名様以上から団体割引 ¥2,000 中学生 ¥1,500 (要・学生証提示) 小学生 ¥1,000
29(日)	新作うちなー芝居 思鶴物語	19:00	
30(月)	天久小合唱部コンサート	18:00	¥500

日	催物	開演	入場料
14(土)	第35回吹奏楽の夕べ	18:30	一般 ¥600 小・中・高 ¥400
15(日)	琉球箏曲興陽会 創立75周年記念公演	14:00 18:00	¥1,500
19(木)	チャリティー講演会	19:00	¥2,500
27(金)	第46回定期演奏会	14:00 18:30	¥800
28(土)	「古典芸能～能羽のあしび～」	17:00	¥1,500
20(金)	古美術骨董部会 「骨董アンティークフェア」	10:00	入場無料
21(土)			
22(日)			

※できるだけバス・タクシー等の公共交通をお使い下さい。
 ※一般のお客様がご入場いただける催物のみを掲載しています。



交通事故 相続 離婚 B型肝炎給付金 借金問題

「相談して良かった」という声を多数頂いております!!

ご相談は 何度でも **無料**

※個人のお客様のみとさせていただきます。

～ 明日のためにできること、今あなたとともに。～

弁護士 岡野法律事務所

はいさい那覇支店 社員弁護士 安本 良太 / 弁護士 明比 拓郎 / 弁護士 岬 考暢

岡野法律事務所は代表社員弁護士 岡野 浩巳をはじめ12名の弁護士が所属しております。

フリーダイヤル ☎0120-55-7840

〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号 プロフェスビル那覇3階

http://www.okano-okinawa.jp/ 岡野法律事務所 沖縄 検索

真嘉比古島第二土地画整理事業に伴う清算金の徴収及び交付対象者の方へ

【清算徴収金の納付期限について】
納付期限は3月31日までです。期限内納付のご協力をお願いします。なお、一括納付が困難な方は、分割納付の相談に応じますのでご連絡ください。

【清算交付金について】
交付手続きがまだの方はお早めにお願います。

画区画整理課 ☎862・9137

ケーブルテレビの「デジアナ変換サービス」は3月31日に終了します

アナログテレビでもケーブルテレビ経由で地上波デジタル放送を視聴できる「デジアナ変換サービス」は3月31日に終了します。くわしくは総務省ホームページをご覧ください(総務省 デジアナで検索)

画総務省地デジコールセンター
☎0570・07・0101

特別障害者手当・障害児福祉手当制度

【特別障害者手当】心身に重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の方に支給される手当。ただし、福祉施設等に入所(ショートステイや通所は除く)している場合や病院に3か月を超えて入院している方は除く。

○月額26000円

○支給月(2・5・8・11月)

【障害児福祉手当】心身に重度の障がいがあり、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅、又は入院中の20歳未満の方に支給される手当。ただし、福祉施設等に入所している方は除く。

○月額14140円

○支給月(2・5・8・11月)

※両手当とも所得に応じて手当の支給制限などの要件があります。

画障がい福祉課 ☎862・3275

軽自動車税の税率改正

4月1日から軽自動車税の税率が変更されます。4月1日以後に最初の新規検査を受ける車両は表中の新税率のとなりとなります。なお4月1日の登録は平成27年度分から課税4月2日以後の登録は平成28年度分から課税となります。

車種区分		税率(年額)	
		◎新税率 (平成27年4月1日以後に最初の 新規検査を受ける 車両のみ)	
三輪		3,900円	
四輪 以上	乗用	自家用	10,800円
		営業用	6,900円
	貨物用	自家用	5,000円
		営業用	3,800円

※二輪車の税率引き上げ時期は平成28年4月1日に延期される予定です。
画税制課 ☎862・9903

募集

平成27年度文化財課非常勤職員候補者募集

【職種】資料整理補助員
【業務内容】発掘された遺物の洗浄・接合、資料整理など【報酬】日額5460円【勤務日・時間】月々金(週5日勤務)10時~17時 定 若干名

画所定の採用申込書(兼履歴書)に必要事項を記入し写真を添付して提出。随時受付。経歴・経験により職種・報酬日額を変更する場合があります。

画採用申込書はホームページからもダウンロード可能

画文化財課 ☎917・3501

環境推進員(動物愛護サポーター)・エコライフサポーターの募集

【動物愛護サポーター】
犬や猫の適正飼養の普及啓発
【エコライフサポーター】
動物の愛護と適正な飼養を推進する市の施策に協力できる方

画8人以内 画3月27日(金)までに環境衛生課へご連絡ください。

画エコライフサポーター

画地球温暖化の現状や対策、省エネ行動などを広める活動 画環境保全活動、市民の自主的活動などについて豊かな知識、経験および熱意を有し、指導および助言ができる方 画15人 画3月27日(金)までに環境政策課窓口所定の申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAXで提出。

画郵送)那覇市泉崎二丁目一番一画環境政策課宛て

画FAX)951・3230

画動物愛護サポーターについて(環境衛生課) ☎951・1530/エコライフサポーターについて(環境政策課) ☎951・3392

平成27年度那覇市道路施設等緊急修繕工事業者の募集

市の管理する市道、農道、里道、及びモノレール自由通路・広場における道路施設及び道路付属物の修繕工事業者を募集します。

画道路施設)車道、歩道、中央分離帯、橋など。

画道路付属物)共同溝、ガードレール、ガードパイプ、カーブミラーなど。

画契約検査課に登録されている工事格付B・C・Dの市内土木業者 画24時間体制で、緊急時対応が可能 画3年以上の道路工事等経験者(主任技術者の配置を行うが現場代理人と兼ねることができ、申請時点で3か月以上の雇用関係にあること) 画賠償責任保険、車両保険、労災保険、法定外労災保険の全てに加入している 画緊急時対応で資材調達と次に掲げる機械器具などを確保できる(掘削機械、運搬車両、路面カッター、ダンプトラック、転圧機械、保守機材など) 画30社(申請多数の場合は公開抽選)

画3月2日(月)~3月13日(金)平日8時~17時15分(12時~13時を除く)

画道路管理課へ申請書を持参し受付(郵送受付不可)

画道路管理課 ☎951・3237

なはし就職なんでも相談センター ☎988-3163

3月の就職支援講座 ※就職活動中の方ならどなたでも受講できます。(先着順)

講座	開催日	講座内容
中高年向け就活道場 10時~17時(定員10人)	3月20日(金)	就職活動の基礎、履歴書の書き方・面接対策と個別相談
就職支援ミニセミナー 午前11時~正午 14時~15時(定員8人)	3日(火)	印象アップ
お仕事説明会 14時~16時(定員20人)	19日(木)	就職のための資格
就職活動チャレンジセミナー 14時~16時(定員20人)	4日(水)	コールセンターのお仕事編
パソコン基礎講座3日間 +個別相談1日 10時~17時 (定員10名)	12日(木)	ビジネスマナー講座シリーズ! ~来客対応編~
	17日(火)	Iターン、Uターン者向け 就職活動基礎講座
	9日(月)	PCの基礎(ワード・エクセル・インターネット等の機能説明)
	10日(火)	文字入力練習
	11日(水)	午前 応募書類の書き方講座 午後 応募書類書き方演習

各セミナーとも予約必要。お申し込みは市役所1階のセンター窓口まで直接来所。講座実施会場に於いてはそれぞれ異なります。講座実施会場に於いては、それぞれ異なりますので、お問い合わせいただくか、来所の際にご案内します。センター開所時間/平日9時~18時まで

*PC講座のみ那覇市民で求職登録をしている方限定です。申し込みの際にはハローワークカード(期間有効のもの)をお持ちください。

*仕事のお悩みや、就職活動中での不安、疑問を専門の相談員がサポートします。

なは女性センター 【利用時間】月~金 9:00~21:00 土 9:00~17:00
【休館日】日曜日・祝日・慰霊の日・12月29日~1月3日
(銘苅庁舎1階) ☎951-3203 FAX 951-3204

女性とからだセミナー
産婦人科医に学ぶ「更年期症状のケアと気になる病気」
講師:西垣 はな絵(たから産婦人科 医師)
画3月6日(金)19時~20時半 画なは女性センター第2学習室
画関心のある方 画50人(事前申込先着順)
画一時保育(2歳児以上未就学児)・手話通訳をご希望の方は2月27日(金)17時まで。

児童買春、誰をどう罰するのか ~子どもの性を買うおとな~
講師:矢野 恵美(琉球大学大学院法務研究科准教授)
画3月20日(金)19時~20時半 画なは女性センター第2学習室
画関心のある方 画50人(事前申込先着順)
画一時保育(2歳児以上未就学児)・手話通訳をご希望の方は3月13日(金)17時まで。

「トートメー(位牌)」継承問題とジェンダー ~タブーはなぜ、うまれたのか?~
講師:宮城 晴美(沖縄女性史家)
画3月28日(土)14時~16時 画なは女性センター第2学習室
画関心のある方 画50人(事前申込先着順)
画一時保育(2歳児以上未就学児)・手話通訳をご希望の方は3月20日(金)17時まで。

早めの対策が将来の不安を解消。

教育費 家計に重くのしかかる高校入学、大学卒業までの7年間の教育費、やその他関係費。今のうちから対策をしておきませんか?

住宅ローン 住宅も築年数とともに設備修繕・維持が必要となってきました。住宅ローンと重なる家計の負担に、賢い繰上げ返済で対策しませんか?

老後の生活費 まずは老後の生活をイメージして、自分に必要な生活費など確認してみませんか?

世帯主の年齢階級別1世帯当たり年間の居住費(二人以上の世帯)(平成25年) ※総務省統計局

年齢階級	家賃地代
30歳未満	73,453円
30歳代	198,566円
40歳代	476,374円
50歳代	495,922円
60歳代	51,021円
70歳以上	21,784円

世帯主の年齢階級別1世帯当たり年間の教育関係費(二人以上の世帯)(平成25年) ※総務省統計局

年齢階級	教育関係費
30歳未満	73,453円
30歳代	198,566円
40歳代	476,374円
50歳代	495,922円
60歳代	51,021円
70歳以上	21,784円

老後の生活費 松竹梅

- 松: ゆとりある老後の生活費 毎月38.3万円 (生命保険文化センター 平成19年「生活保障に関する調査」より)
- 竹: 高齢夫婦無職世帯の平均的な家計 毎月26.6万円 (総務省「家計調査」(平成22年平均速報)より)
- 梅: 老後の最低日常生活費 毎月23.2万円 (生命保険文化センター 平成19年「生活保障に関する調査」より)

おきなわ本店 ☎0120-960-219

あなたの保険のホームドクター
保険クリニック

取扱保険会社 大同生命・日本生命・アフラック・ソニー生命・メディケア生命・朝日生命・メットライフ生命・チューリッヒ生命 他複数社

土・日・祝日も相談受付中・キッズスペース完備 相談は全て無料

住所/那覇市上之屋1-20-9富士家ビル(上之屋交差点角)
時間/9時~18時 定休/なし(年末年始・旧盆は休み) 駐車場/あり
取扱代理店/株式会社ヒューマン&アソシエイツ

至 浦添 至 泊

① 広報紙・ホームページ・市民便利帳
 ② 広報紙印刷製本業務の制限付き
 一般競争入札

【申請書配布】3月2日(月)～13日(金) 秘書広報課(市役所5階)の窓口
 (金) 秘書広報課(市役所5階)の窓口
 で受け取るか、市ホームページからもダウンロード可
 【申請期限】3月13日(金)までに窓口
 または郵送でご提出ください
 問 秘書広報課 ☎ 862・9942

生ごみ処理機、
 処理容器をご購入の方へ

家庭から出される生ごみを減らすため、
 生ごみ処理機および処理容器を購入する
 方に奨励金を交付します。
 ※必ずご購入前に廃棄物対策課までお
 問い合わせください。
 対 生ごみ処理機…1世帯1台まで、
 生ごみ処理容器…1世帯2台まで
 【金額】本体価格の3分の2(上限3万円)
 問 廃棄物対策課 ☎ 951・3231

資源化物を拠点回収する団体への
 奨励金

ごみの減量・資源化を推進するため、家
 庭から出される資源化物(古紙類・飲
 料缶)を回収・保管し、市に引き渡す団
 体に対して奨励金を交付します。
 対 自治会・PTAなどで構成され、定期
 的に総量200kg程度の資源化物を集
 めることができる団体
 【金額】紙(5円/kg)、アルミ缶(100
 円/kg)、スチール缶(15円/kg)
 申 事前に廃棄物対策課に登録が必要
 問 廃棄物対策課 ☎ 951・3231

教室・講座

健康講演会「血管を守ろう〜透析
 患者が語る生活習慣病予防〜」
 生活習慣病予防に関する正しい知識や
 健診の重要性を透析患者が自らの体験
 を踏まえ、わかりやすくお話しします。
 日 3月26日(木) 14時～15時半
 場 那覇市保健所3階大会議室
 対 市在住 申 申込み不要
 問 健康増進課 ☎ 853・7961

一般市民対象「救命講習」

消防局(銘苅) 4階講堂
 内 I…心肺蘇生法(主に成人)、AED取扱い / III…心肺蘇生法(主に乳児および小児)、AED取扱い
 対 市在住・在勤者
 定 先着24人(同時に2人まで申込可能)
 問 救急課 ☎ 867・1199

日	講座・時間	受付開始日 ※1団体2人まで
3月10日(火)	普通救命講習I 14時～17時	3月6日(金)9時～ 電話受付のみ
3月18日(水)	普通救命講習III 14時～17時	3月13日(金)9時～ 電話受付のみ

催し物

世界遺産解説会
 案内親方の解説を聞きながら世界遺産
 の「識名園」「玉陵」について学びます。
 日 3月15日(日)
 場 識名園(9時～10時)・玉陵(11時～12時)
 費 無料 申 直接集合場所へお越しください
 問 文化財課 ☎ 917・3501

消防フェアinさいおんスクエア

日 3月7日(土) 12時～16時
 場 さいおんスクエア 内 はしご車、濃煙水中カメラロボット操縦体験、ヒーローショー・レスキューナーフ
 ※はしご車体験は人数制限があります。
 問 予防課 ☎ 867・0212



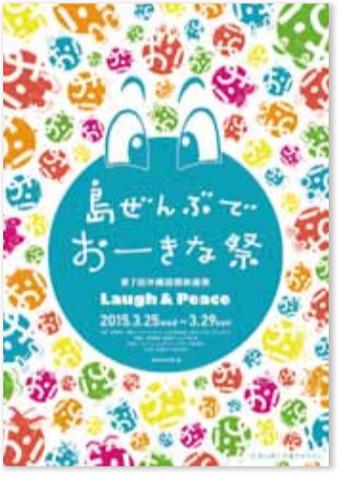
第13回那覇市障がい者美術展

日 3月27日(金)～29日(日) 10時～18時
 場 県立博物館・美術館1階県民ギャラリー
 内 絵画、写真、書、陶芸などの作品展示
 費 無料

那覇市身体障害者福祉協会
 ☎ 885・9444

島ぜんぶでおーきな祭
 第7回沖縄国際映画祭

桜坂劇場やてんぷす那覇前で各種イベ
 ントが開催されるほか、29日(日)には国際通りレッドカー
 ペットが実施されます。
 日 3月29日(日) 12時～14時
 場 国際通り
 ※周辺地域や路線バスご利用のみ
 用のみなさんへ当日は国際通りの交通規
 制を実施しますのでご注意ください。
 なは応援団員募集!「なは応援団」として
 広報活動や清掃活動に参加して、沖縄国
 際映画祭と一緒に盛り上げませんか? 映
 画鑑賞割引などの団員特典もあります。
 【年会費】一般(高校生以上)一口2千円
 (中学生以下)一口1千円、法人会員一口
 1万円
 申 申込書に必要事項を記入後、年会費
 を添えて「なは応援団」事務局(那覇市
 観光協会内)に提出するかFAXでお
 申込みください。
 F A X 880・6893
 問 那覇市観光協会 ☎ 862・1442



那覇まちま〜いと廻る!
 なはまちま〜い探検隊!

まちま〜い(市場)の魅力をガイドと一緒
 に再発見しませんか?
 日 3月14日(土) 11時～12時
 場 てんぷす那覇前広場 費 無料
 問 那覇市・まちま〜い案内所
 ☎ 943・2110

那覇市ぶんかテンプス館 (利用時間) 月9時～18時 火～日9時～22時 ☎868-7810			
4F テンプスホール			
日	開演	木曜芸能公演	費用 主催/問合せ先
5(木)	17時 19時	琉球舞踊 / うどうい福楽 他	一般 1,260円 中高 1,050円 小人 630円 那覇市ぶんか テンプス館 098-868-7810
12(木)	19時	八重山舞踊 / 勤王流八重山舞踊 無錆之会	
19(木)	19時	うちなー芝居 / 嘉陽田朝裕 春の特別講演	
26(木)	17時 19時	創作舞踊&ハワイアン琉球民謡 うりずん&踊い飛琉	
3F ギャラリー			
開催日	内容	料金	主催/問合せ先
3/6～8 10～18	輸入食器専門店創美主催 沖縄ガレッジセール	無料	株式会社創美 042-352-6345
3/15 13:30～16:00	UFO・ミステリーサークル パネル展&講演会	無料	JRM沖縄支部 090-6520-6850 (タンバ)

はいさい市いよいよファイナル!!
 3/7(土) 第47回
 「中村あゆみ」Special Live 開催!
 最後はライブで盛り上がる!!
 19:00～ SUZU
 20:00スタート! デビュー30周年を迎え、「翼の折れたエンジェル」でおなじみの「中村あゆみ」がはいさい市にやってくる!!
 18:00～ 5th Elements
 フリーマーケット「みんなのフリマ」も開催!!
 開催時間 15:00～21:00
 ①那覇市 牧志駅前交通広場等にぎわい事業
 はいさい市事務局 098-871-2112 詳しくは、はいさい市 検索

教育ローンもりゆうぎん!
特別金利キャンペーン
 平成26年9月1日(月)～平成27年5月31日(日)
 特典1 **金利優遇** (+0.2%で団体信用生命保険の付保が可能です) ※しあわせの教育ローン(証書貸付型)のみ
 特典2 在学中の学校宛 **振込手数料が無料** ※(注1)
教育ローン 合格バンザイ
 合格前に事前予約
 できるので安心!
 最高200万円まで
 幅広く対応!
 ▼詳しくは、りゆうぎん窓口 または ▼ サハローバンク 受付/9:00～22:00 (銀行休業日は除きます。)
0120-38-8689 まで
 ※(注1)対象子弟の預金口座を当行にて作成できる事、または既に口座をお持ちである事が条件です。また、ご融資の際に交付する「特別優待カード」を呈示、かつ窓口でのお振込に限ります。
 〓 琉球銀行 平成26年12月10日現在

博物館 topics

「開鐘の調べ」
歴史博物館所蔵三線「友寄開鐘」演奏会

那覇市歴史博物館には、現在三線の名器二丁が所蔵されています。二丁の三線は、3月4日の「サンソンの日」に合わせ、3月中は、尚家文書の「混水流工四」(一冊)と「野村流工四」(四冊)とともに毎年展示しています。

二丁のうち、一丁は「友寄開鐘」といい、かつては、首里の中城御殿(旧尚王家邸、元の県立博物館跡地)に所蔵されていたといわれています。「開鐘」とは、夜明けに突く鐘の音のことで、遠くまで響き渡る例えから真壁型の三線の名器に付けられた別称です。「友寄開鐘」は東風平の友寄村から、その音色が首里まで聞こえたという逸話が残っています。

もう一丁は「宮城の真壁」と呼ばれ、野村流の始祖野村安趙の高弟松村真信の娘婿で、琉球古典音楽野村流松村統弦会の創始者である宮城



▲「友寄開鐘」(左)「宮城の真壁」(右)

副長氏が作製したものです。この二丁は、平成22年に、仲村善信氏(野村流古典音楽保存会師範)の仲介により、宮城副長氏のご子息宮城嗣幸氏(統弦会名誉会長)より寄贈いただいたものです。

今回は初企画として、展示中のこれらの三線を取り出し、実際に演奏を行います。三線演奏は、仲介者であった仲村善信氏、箏の伴奏は高江洲順子氏(琉球箏曲興隆会師範)が行います。この機会に名器の音色をお楽しみください。

《三線演奏会》
日 3月8日(日) 14時~15時 / 3月14日(土) 14時~15時
場 那覇市歴史博物館展示室 (パレットくもじ4階)
※演奏日の13時30分~15時の間「入館料無料」
《三線・尚家本工四》展示
期 2月27日(金)~4月1日(水)
費 一般 300円

国宝 尚家衣裳 3月の特別展示
「桃色地の衣裳」
期 3月6日(金)~4月1日(水)



▲「友寄開鐘」

那覇市歴史博物館 那覇の歴史・文化を体験
開館時間 10時~19時 木曜休館 ☎ 869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

城岳幼稚園シーサー展
城岳幼稚園の園児が作ったシーサーを展示いたします。園児たちの個性あふれる作品をぜひご覧ください。
(主催：那覇市立城岳幼稚園)
日 2月25日(水)~3月8日(日) 場 3階 企画展示室 費 無料



4月3日はシーサーの日
シーサーは、魔よけや災難よけとして、屋敷の屋根や門柱に備え付けられ、そこに住む家族の健康や生活を見守ってきました。そのシーサーも、今では全国で認知されるようになり、沖縄のシンボルとして、海や空の玄関口、公園や広場、観光施設等あちらこちらに建立され、私たち市民・県民の生活を見守ってくれています。

そんなシーサーをやちむんシーサー発祥の地・壺屋から全国に向けて発信するイベントが毎年4月3日(シーサーの日)に開催されています。今年で14回目を迎えるシーサーの日のイベント、この機会に壺屋に遊びにきませんか?
くわしくは、市民の友4月号にて掲載予定です。お楽しみに!!



壺屋うぶ(大)シーサー

壺屋焼物博物館 開館時間 10時~18時(入館は17時半まで) ☎ 862-3761
月曜休館 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館 FAX 862-3762



司法書士が無料で相談に応じます。

■ 相続、贈与と遺言
戦争で戸籍を失っていても、判決を得て相続登記できる場合があります。家裁の手続き、遺言書作成など、ご相談下さい。

■ 成年後見
多数の後見人を務める司法書士が、実務をふまえて説明します。

■ 差押・仮差押・仮処分
預金、給料、売掛金、財産など、押さえたい方へ。

■ 日常生活の法的トラブル
商品の代金が払われない、貸したお金を返してくれない、敷金を返してもらえない、家賃を払ってくれないなど。

■ 借金に関すること

■ 不動産登記

■ 会社の登記や企業法務

よへな司法書士事務所
〒900-0032 那覇市松山1-30-1 2F 営業時間: 午前9:00~午後6:00(土日祝休み)
http://www.souzokuyuigon-okinawa.com



0120-309-157 ※相談には電話予約が必要です。 広告

協働さん

いらっしやい!



市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

第48回 銘苅 春雄さん(協働によるまちづくり推進協議会 会長)

「役所の片棒担いで! って言われたさあ」と笑顔で話す銘苅春雄さん。協働によるまちづくり推進協議会会長に就任した頃、周囲から言われたように、最近では「協働」が定着したのか、言われなくなったそうです(笑)。

平成20年に協働大使の委嘱を受けたあとも「協働によるまちづくり」や「大使の役割」とは何かと模索していたさなか東日本大震災が起こりました。「自治体だけに頼ることはできない。危機的な状況には地域の結びつきが必要」と話します。

これまで築いてきた信頼関係が互いを助け支えあう力になる、とあらためて実感。また、住民や民間の力を借りて課題を一緒に解決していく、それが「協働」なんだと活動するなかで感じたそうです。「協働にルールは無いが、協働大使の活動は将来へつなぐ「ミニミニ」を作っている」と、銘苅さんは未来を思い描き活動していると話します。

未来のコミュニティにつなげる活動

だれもが安心 安心な那覇を近い未来に思い描くことが銘苅会長の原動力になっています。

同協議会は協働大使が集う地域分野ごとの「ゆんたく会」や認知症サポーター養成講座の開催など、大使の活動を様々な視点から支援しています。事業の成功の裏には大使のみなさんの活躍が力ぎとなったようです。

4月からは新都心銘苅庁舎をリニューアルして、「協働大使活動支援センター」と「NPO活動支援センター」を統合した、「なは市民活動支援センター」が設置され、自治会PTA・婦人会連合会やボランティア団体など様々な団体が入居します。大使のみなさんや色んな団体がつながること、「協働によるまちづくり」が、那覇市全体に広がっていくと思えます。



お問い合わせ まちづくり協働推進課 ☎ 861-3846

うちなーぐちや あじくーたー



【お問い合わせ】
那覇市文化協会 うちなーぐち部会
事務局長 名嘉山秀信 ☎ 0988611909

〈出演〉NPO法人 那覇市街角ガイド 川満冷子(左)・我喜屋千夏(右)

「お話しを聞いて、わたしも学びたい」
「海軍の歴史が、私にはとても興味深い」

〈説明文〉
その昔、ある美しい姫君が魔物(蛇)の子を身ごもり、海水で身を清めたら元の体に戻りました。三月三日のことだったそうです。
現在は潮干狩りが定番ですが、サンゴワチャ(三月祭り)と言って、女の子のため、ご馳走を持って浜下りし遊ぶ風習があります。

〈例文〉
祖母 チルル小、明日は旧暦の三月三日だ。重箱にご馳走を詰めて家族で浜下り。三月遊びに行くよ。
孫娘 はい、お婆さん。私の友達も連れていっていいわね? ああ、いいよ。人が多いほど楽しいよ。
祖母 チルル小、明日は旧暦の三月三日だ。重箱にご馳走を詰めて家族で浜下り。三月遊びに行くよ。
孫娘 あんやいびーさ。っんみーたい。我友達連れてゆたさいびーがや。
祖母 いーしむんどー。遊びめ美らさや人衆めすなわいんでい言。
祖母 チルル小、明日は旧暦の三月三日だ。重箱にご馳走を詰めて家族で浜下り。三月遊びに行くよ。
孫娘 はい、お婆さん。私の友達も連れていっていいわね? ああ、いいよ。人が多いほど楽しいよ。

よへな司法書士事務所
〒900-0032 那覇市松山1-30-1 2F 営業時間: 午前9:00~午後6:00(土日祝休み)
http://www.souzokuyuigon-okinawa.com

0120-309-157 ※相談には電話予約が必要です。 広告